

## 8市町村の可燃ごみ処理 「佐久平クリーンセンター」火入式

佐久市・北佐久郡環境施設組合（佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町）は8月3日、ごみ焼却施設「佐久平クリーンセンター」（佐久市上平尾）の火入れ式を開いた。同組合長の柳田清二佐久市長らが、タッチパネルの点火マークに触れるなど、スクリーンに焼却炉内に火がついた映像が映し出され、拍手が起つた。

神事のあと施主あいさつで、柳田組合長は「むこ

う30年間にわたって、一般廃棄物の焼却処理について、安定的に開場できる。は、既存の佐久クリー

ンセンター（佐久市中込）、川西清掃センター（同望月）の老朽化に伴い、両施設を統合し新設。地上4階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造。延床面積6743m<sup>2</sup>で、ス

タッチパネルに触れた20秒後、スクリーンに火がついた焼却炉内の様子が映し出された。

る。

トーカ式焼却炉を2基備え、1日110tのごみを処理する。川上村、南牧村を除く南佐久郡の4町村を加えた計8市町村の可燃ごみを処理する。7月末現在の工事進捗率は98.1%。建物は既に完成している。みを敷地内外構と舗装だという。お盆過ぎから一

合がないか確認。12月1日

の本格稼働を予定してい

し、試験運転しながら不具

</